

# われら仲間 サロンの間

## 珍プレー!?! チームプレー



最年長の浜田嘉代さん「気

今回は毎週月曜日、大塚小体育館で活動している「大塚体育会スカッシュバレーボール部」におじゃましました。平均年齢三十代半ばのこのチーム、午後八時を過ぎると、家庭での仕事を終えた部員の方たちが集まり始めます。監督の川崎武さんによると「監督といっても、事務的なことをするだけ。ルールも簡単だし、ボールも柔らかいし、誰にでも手軽にできるスポーツです。バレーボール経験者から、初心者まで和気あいあいとやっています」ということです。

スカッシュバレーというスポーツがあるのを知ってみたいというので、六人で始めたのが最初で、今年で八年目。現在二十代から五十代まで、部員も五十人の大所帯となりました。



楽にできる自由さもいいです。個性の違ういろんな人とゲームをし、知り合えるのが魅力ですね」と話してくれました。

このコーナーでは、同じ趣味を持った方たちの楽しい活動風景を紹介しています。「私たちのサークルを取材してほしい」と思われる皆さん、ぜひ応募ください。

■応募方法 サークルの代表者の氏名、住所、電話番号、活動場所、それに活動内容を簡単に明記

■あて先 〒783 南国市大塚甲二二〇一 南国市企画課 広報統計係

# 市民 サロン

このページは市民の皆さんが作るページです。短歌、俳句、川柳などの文芸作品やどんなことでも結構ですので皆さんのご意見をお気軽に寄ってください。締め切りは毎月10日です。あて先は南国市企画課市民サロン係（〒783 南国市大塚甲2301）です。

## 井戸堀神話 沢本英世（里改田）



生をお迎えして、お米の消費拡大運動の一端として、料理講習会を行いました。昨年に続き、今回も若妻から八十歳のおばあちゃんまで約四十人が熱心に明るく楽しい調理にひとときを過ごしました。

今回の献立は

- ◎アジア物語（きざみ葉ニンニク、イワシ缶詰、ターメリック牛乳を使ったまぜご飯）
- ◎はまぐりのすまし汁（蛤ご飯のつぶし団子、菜の花）

を作りました。出来上がった料理はみんなで試食をしましたが、私だけが食べてはもったいないので、「子供とおばあちゃんに」「若嫁が来れなくて私が来たが、作ってもらうさえいい」と言って、自分の分をそっと包んで持って帰る姿を見かけました。

今夜も高橋先生にご協力をお願いし、米の消費拡大運動を続けたいと思います。

## 「もつともつと米のある食卓」を!

今回はJA十市婦人部の皆さんからいただいた投稿を紹介します。

JA十市婦人部は、平成五年三月十日、米穀協会協賛によりテレビ、ラジオで活躍中の高知製菓学校長、高橋光先

花菱 ゆず皮  
◎キスのクンビ揚げ（キスの身にアーモンドをまぶした揚げ物）

◎ブロッコリーのサラダ（ブロッコリー、トマト、ニンジンのドレッシング）

をいただきました。

出来上がった料理はみんなで試食をしましたが、私だけが食べてはもったいないので、「子供とおばあちゃんに」「若嫁が来れなくて私が来たが、作ってもらうさえいい」と言って、自分の分をそっと包んで持って帰る姿を見かけました。

今夜も高橋先生にご協力をお願いし、米の消費拡大運動を続けたいと思います。

をいただきました。

出来上がった料理はみんなで試食をしましたが、私だけが食べてはもったいないので、「子供とおばあちゃんに」「若嫁が来れなくて私が来たが、作ってもらうさえいい」と言って、自分の分をそっと包んで持って帰る姿を見かけました。

今夜も高橋先生にご協力をお願いし、米の消費拡大運動を続けたいと思います。

をいただきました。

出来上がった料理はみんなで試食をしましたが、私だけが食べてはもったいないので、「子供とおばあちゃんに」「若嫁が来れなくて私が来たが、作ってもらうさえいい」と言って、自分の分をそっと包んで持って帰る姿を見かけました。

今夜も高橋先生にご協力をお願いし、米の消費拡大運動を続けたいと思います。

### 南国歌地

暮秋の花びんく色して刺かくし  
屏の内よりそつと顔出す  
故里の庵屋となりし池路に  
苔根を張りてもらつッじ咲く  
徳島の香川愛媛や岡山の  
車行も文う土佐日曜日  
退院の癒える光のなけれども  
春めも来れば老の血さわわ  
水ありて育て、孫の入学に  
熱さを覚えそつと背ける

植野 今原文子  
藤原 小松延江  
大塚 光則  
立田 北村幸江  
浜改田 楠瀬富士子

### 南国俳壇

日曜も曇過ぎにけり笹子鳴く  
石灘松立ちては波をやり過ごす  
亡き妻の杖を携へ過路行  
柿の葉を空に透かして背定す  
振り向けば坂道ばかり寒千両  
四畳の目途食好きの母がぐら  
今一夏灯すばんばり娘おきめ  
木尻日の清えて後岸の美しけれ  
津波え終りてどつと春の水

明見 木戸 節  
物部 山川邦子  
前浜 中村繁生  
比江 永田まさき  
比江 馬場左枝  
園分 高村三喜子  
長岡 小笠原よみ  
長岡 二宮弘代  
長岡 島田清子

### 南国俳壇

日曜も曇過ぎにけり笹子鳴く  
石灘松立ちては波をやり過ごす  
亡き妻の杖を携へ過路行  
柿の葉を空に透かして背定す  
振り向けば坂道ばかり寒千両  
四畳の目途食好きの母がぐら  
今一夏灯すばんばり娘おきめ  
木尻日の清えて後岸の美しけれ  
津波え終りてどつと春の水

明見 木戸 節  
物部 山川邦子  
前浜 中村繁生  
比江 永田まさき  
比江 馬場左枝  
園分 高村三喜子  
長岡 小笠原よみ  
長岡 二宮弘代  
長岡 島田清子

## これはなんでしょう



答えについての思い出などもお待ちしています。

■あて先 〒783 南国市大塚甲二二〇一 南国市企画課 親子クイズ係

■賞品 正解者の中から抽選で5人に図書券を進呈

◎第2回親子クイズの答えは、学生服でした。

第2回当選者発表（敬称略）  
西山幸一郎（大塚）  
中田収美（駅前町）  
中村久江（前浜）  
鍵山音子（大塚）  
尾崎進子（大塚）

お便りの中から皆さんの思い出の一部をご紹介します。わたしは女なので、学生服といえは中学校の運動会の応援団をしたとき、男子に借りてタスキにハチマキ（下はブルマ）でがんばったことを思い出します。

◆今も卒業式の風物詩になっていると思いますが、十七年前の高校卒業のとき、好きな人の学生服の第二ボタンをもらうと幸せになるとか……というのが流行して、わたしも思ったのですが、結局勇気がなくてそれはできませんでした。

学生服姿の男子高生を見かけると、今でもその思い出と片思いだった人のことを思い出します。

◆我が家の坊やも十年後くらいには着ることになるんですよね！そのときのことを考えると楽しみでもあり、また、不安でもあります。

◆懐かしい高校時代、あこがれの先輩の卒業式の日、学生服の「第二ボタン」をいいたことかと思つて式のお会いしました。が、すでにボタンはあとかたもなくなつかりましたことでした。その後すぐに、式後の写真をもらい大切にしています。